

平成 22 年度事務局研修会開催

京都・全日空ホテル 10 月 29 日

全国海運組合連合会は 10 月 29 日、京都市内の全日空ホテルで平成 22 年度事務局研修会を開催した。この日参集したのは全国の所属組合、地区組合、支部を合せて 74 名の事務局関係者。高木専務理事の司会で始まった研修会は、寺岡副会長・総務委員長の挨拶に続き、小比加会長が内航海運暫定措置事業等の現状と今後の諸問題等について講演、続いて高木専務理事と中島事務局長代理がデータと資料に基づき内航海運のおかれている厳しい現状、来年度税制改正要望の問題点等を説明した。参加者は、熱心に聴講しながら、質疑応答を通じて地方のおかれている実情や切実な要望等について熱心に語り合った。

研修会終了後の懇談会では、全国から参集した事務局関係者が貴重なひとときを過ごし、和やかな中、盛会裡に終了した。



講演する小比加会長（右から 2 人目）、右は寺岡副会長。左は高木専務理事とその左・中島事務局長代理



熱心に聴講する組合事務局関係者（上）、出席者全員（下）